

卒業される皆さんへ

ご卒業おめでとうございます。

世界史上まれにみるパンデミックの中にも拘らず、学業や研究に真摯に取り組まれ、学位を授与された皆さんにお祝いを申し上げますとともに、卒業生を支えてこられたご家族をはじめ、関係者の方々に心から敬意を表します。

新型コロナウイルスの長期にわたる蔓延は、皆さんが踏み出す社会に大きな変革をもたらしています。行動規制もさることながら、デジタルトランスフォーメーションが一気に加速し、電子決済、テレワーク、Web 会議などの非接触でのコミュニケーションが急速に普及しました。

皆さんが入学した 2018 年にサービスを開始したモバイル決済サービスの PayPay はわずか 4 年間で 4500 万人に急拡大し、今や電子決済は当たり前の支払い方法になりました。また、テレワークを前提とした勤務体系に変更する企業も増加しており、コロナ終息後も 5G の普及とともに、非接触を前提とした社会への変容は進むと予想されます。

海外渡航の制約は、一方でグローバル化を加速させる側面も見せています。Web 会議が日常的となったため、企業のどの部門でも抵抗なく海外と直接コミュニケーションをとることが当たり前になってきています。これまで海外担当部門に任せていた海外とのやりとりを全ての部門が行う、面のグローバル化が進んでいます。

社会構造の変化は、若い皆さんが活躍できるチャンスでもあります。ベンチャー企業を中心にスマートフォンアプリなどリモート環境を活用した新しいビジネスが続々と生まれ、それに続く若い人たちの起業意欲も旺盛です。また、企業においても学生時代から遠隔授業などで IT ツールに慣れ親しんでいる皆さんならではの斬新な提案に期待しています。まさに若い人たちの時代です。

このような中でも社会で信頼される人間の資質は不変です。それは自分ではない誰か他の人のために生きている人です。職場や会社など自分を取り巻くあらゆる環境で、自分がどのような立場であっても「何をしたらみんなのためになるのか。」を常に考えて行動して欲しいと思います。会って人間関係を築くことが難しい時代においては、発言内容が以前にも増して重要であり、個人の考え方は発する言葉に現れてきます。そして、論理的な考え方を心掛けて下さい。ディスプレイの向こうにいる人の信頼を得て、納得してもらうためには論理的な説明が不可欠です。

皆さんの可能性は無限です。人のために生きることを心掛けて、何事にも挑戦し続けて下さい。これからの人生が実り多きものであることを祈念します。

令和 4 年 3 月 17 日
理事長挨拶 津上 賢治